

令和4年3月4日 基地周辺対策特別委員会 議事録
9時56分 開会

○出席委員 (7人)

委員長 北地 範久

副委員長 児玉 朋也

委員 小中 真樹雄、中川 智之、和田 芳弘、山崎 年一、寺岡 公章

議長 賀屋 幸治

副議長 網谷 芳孝

○欠席委員 なし

○北地委員長 おはようございます。定刻より少し早いようですが、定足数に達しておりますので、ただいまより会議を開きたいと思っております。

開会にあたりまして、市長に御挨拶をいただきたいと思っておりますので、よろしく申し上げます。

市長。

○入山市長 基地周辺対策特別委員会開催ありがとうございます。よろしくお願い申し上げます。

○北地委員長 それでは、日程にしたがって進めさせていただきます。

まずは、日程1、執行部報告事項についてを議題といたします。

執行部のほうから報告をお願いいたします。

課長。

○田中危機管理課長 おはようございます。

それでは、定例ではございますが基地周辺対策関係の報告をいたします。

お手元に資料1から資料4を配付しております。

まず、資料1を御覧ください。

こちらは、阿多田地区における日常の航空機の騒音状況について、漁協の職員の方にお願いをいたしまして、御自身や住民の方が感じたことの実情等につきまして、記載をお願いしているものです。令和3年11月から令和4年1月までの間のものとなっております。令和3年9月の中旬以降、騒音についての記録が大幅に増えておりましたが、11月以降も同様に多くの記録が残されているという状況です。

この報告の内容につきましては毎月取りまとめまして、防衛省中国四国防衛局岩国防衛事務所のほうに、騒音苦情の実態といたしまして情報提供をするとともに、騒音対策への御配慮と、それから訓練等の情報提供についてお願いを逐次しておるところでございます。

続きまして、資料2を御覧ください。

こちらは、阿多田漁協の屋上に防衛省が設置しております騒音自動測定器で測定した航空機等が飛来した際の音をデシベル値で表したものでございます。1日単位、発生時間別で集計した結果となっております。こちら11月から1月までの間の内容となっております。

ます。

90デシベル以上となっているところ、これが黄色表示のところでございます、これを数えてみますと11月が136回、12月が149回、1月が128回で、3カ月の合計が413回となっております。

なお、前回報告いたしました令和3年8月から10月までの3カ月合計が98回でしたので、約4倍以上に増加しているということになります。

ちなみに、昨年度も11月上旬に空母艦載機が帰還して以来、11月から翌年4月までの間は、騒音発生の増加傾向というのが見られておりまして、令和2年11月から令和3年1月の3カ月合計、1年前ですが、こちらは285回でございます。昨年度の同時期と比較いたしましても、1.5倍近くの増加となっているという状況でございます。

このような顕著な騒音発生回数の増加につきまして、訓練飛行の状況など、何か原因となる特殊な事情があるのかということをお中国四国防衛局のほうに問い合わせをしてみましたけれども、原因と考えられる情報は得てないということでございます。

続きまして、資料3を御覧いただきたいと思えます。

こちらは、防衛省が岩国航空基地の周辺市町25カ所に設置しております騒音測定器から計測された値を、うるささ指数に変換して集計したものでございます。こちら全て中国四国防衛局のホームページ上に掲載されてるものです。

開いていきますと、3枚目までが月別の平均値を計算したもので、4枚目以降が11月から1月までの毎日の計測結果を示した表となっております。

大竹市の測定地点は、ナンバー7の阿多田島漁協と、ナンバー9のサントピア大竹の2カ所となっております。こちらの数値を見ましても、阿多田島のほうは4月から減少傾向が続いておりましたが、9月以降再び増加に転じまして、10月にはまた4月並みに戻り、11月以降さらに増加傾向が見られております。サントピアのほうも同様の傾向が見られまして、11月には今年度の最大値を記録しているという状況です。

続きまして、資料4を御覧ください。最後のページになります。

折れ線グラフでございますが、資料3のW値の月別平均値を折れ線グラフで表したのになっております。ナンバー7の阿多田島とナンバー3の岩国基地の北側になりますが、岩国市三笠町東中学校の数値の比較となっております。

データの見方としましては、緑色の線が平成20年度で、滑走路の沖合移設前。青色の線が平成28年度、沖合の移設後でございます。黄色の線が令和元年度、赤色が令和2年度の空母艦載機移転後の直近の計測値との比較となっております。令和3年度が黒い線となっております。

見てまいりますと、4月が今年度最も高い値を示しておりましたが、6月以降、前年度と比べ低下しておりましたものの9月以降再度上昇し、前年度を上回り、10月には大幅に高い4月並みの値を示して、その後、11月から1月で見ると、昨年度以前の値に比べましても大きい値、これまでの最大値を記録しているという状況でございます。

定例の報告事項は以上でございます。よろしくお願いたします。

○北地委員長 ありがとうございます。

建石主幹。

○**建石企画財政課主幹兼財政係長** 昨年12月24日に、再編交付金交付終了後の新たな交付金制度についてという形でお知らせをいたしております。

内容といたしましては、岩国飛行場を対象に、令和4年度から15年間の予定で再編交付金を受けております2市2町の総額が、令和4年度約21.5億円という形でお知らせをいたしております。

現在の状況なんです、それ以降新しい情報はございません。名称、金額、使途等もまだ連絡を受けていないという状況です。

なお、令和4年度当初予算には、これまでの再編交付金と使途が大きく変わらないであろうという想定で当初予算には計上しております。

以上です。

○**北地委員長** ありがとうございます。

他にございませんでしょうか。よろしいですかね。

ありがとうございます。

それでは、ただいま御報告いただいた件につきまして、よく分からない点などございましたら質問を受けたいと思います。質問はございませんか。

山崎委員。

○**山崎委員** おはようございます。

先ほど、財政係長のほうから報告がありました基地関連交付金の、現在、仮称で基地関連特別交付金ということのようですが、これは従来のように今までも各自治体で計算をして、今年度の予算はこうなんですという形での報告だったように思うんですが、この交付金の額として、防衛や国から示されたというものじゃなくて、それぞれの自治体で計算を下さいよという方式だったような気がするんですけども。これはこのままそういう形での、これから15年間ですか、そういう計算になるのかどうか、どういった計算方法になるのか教えてください。

○**北地委員長** 主幹。

○**建石企画財政課主幹兼財政係長** 現在、国のほうで要綱を作成中ということですので、内容について、どういった積算をするのかというのは分かっておりません。

以上です。

○**北地委員長** よろしいですか。

○**山崎委員** はい。

○**北地委員長** 他に質問はございませんか。

寺岡委員。

○**寺岡委員** すみません、私も新しい交付金のことで伺いたいんですが。

これまでと同様、2市2町のほうで国のほうが考えてくれると。それに山口県が入ってくるかどうかは別としてですね。この2市2町以外は、全然考慮は国のほうは今回はされなかった。だから2市2町のこれまでの取り組み、協力体制というのが、やはり今回の効果と成果につながったと思っておいてよろしいでしょうか。

○北地委員長 主幹。

○建石企画財政課主幹兼財政係長 これまで同様の2市2町以外に交付するというのはい聞いておりません。

以上です。

○北地委員長 寺岡委員。

○寺岡委員 ありがとうございました。

よく耳にしてたのが、廿日市市とか安芸太田町のほうとかも、いろいろ取り上げられて騒音がというのは聞きましたけど、このたび大竹市を含めて、こちらの基地の周辺ということで、大変ありがたいなと思ってます。市長も随分御努力いただいたみたいで、ありがとうございました。これからも2市2町というのが、やはり協力体制というのが大事かなと思います。岩国市が当事者の方がいらっしゃる場所ですからね。この関係を大事にしていけたらと思いますので。終わります。

○北地委員長 他にございませんか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

○北地委員長 ないようでございますので、以上で、日程1については終了といたします。

ここからは委員のみの協議となりますので、執行部のほうは退席しても結構かと思ます。ありがとうございました。

続きまして、日程2、その他についてを議題といたします。

それでは、前回宿題であった今後の取り組みということで、正副委員長のほうでとりまとめをしたいということで宿題として置いておいたんですけども、大きく分けて4点あったと思います。再編交付金についてと住民要望の件と、研修といいますか講話について、それともう1点は清誠クラブですか、そこがまだ内容が不確定のところがあったんで宿題として置いておきましたけども、まずはこの3点についてですね。

再編交付金についていろいろ御意見がございましたけども、今、執行部のほうからも報告ございましたけども、進展がないと。要綱について、今、国の中で協議をしているというような状況なので、これにつきましては、まだ今からも状況を見守りながら進めていかざるを得んのかなと。具体的に内容が決定したときに、また協議に入っていけばと思っております。というまとめにいたしたいと思ますけども、それから、住民要望の件につきまして、このことについては、こちらから提案ということも意見がございましたけども、今までの状況を鑑みまして、自治会総会などで地区からの要望意見が出たときに、それに対応していったらどうかと、その辺は執行部とも協議しながらのこととは思ますけども、そういう形で進めていって、こちらからはあえて積極的にはいかないほうがいいんじゃないかなということを考えております。

それから、3点目の講話についてでございますけども、いろんな基地の中の話を知りたいということございましたけども、個人名を出してもあれかと思ますけども、危機管理課の堀江主幹に聞いたんですけども。あの方自体もう自衛隊を退職して6年になるというか、内容のこともよく分からないということなので、それと基地の中にもそういう部署がなかなかないだろうと。ずっと中のことを聞かれてもそれは機密に関することが多いので、

なかなかその辺は話ができる方はいないのではないかなというような話でございました。

代替え案といたしまして、私案ではございますけども、例えば、中国四国防衛局のほうへ、新たな交付金制度が決まったときに説明してもらおうとか、そういった研修をしていったらどうかというのを思っております。

それから現状については、これはまだあれなんですけども、岩国市役所に調整してみたらどうかというの、2点ほど頭の中にはあるんですけども、その辺で進めたらどうかとは思っております。

以上、3点についていかがでしょうか、こういう進め方で。特になければ、このように進めていかせてもらいたいとは思っておりますので、よろしく願いいたします。

それでは、4点目にございました、宿題となっております清誠クラブのほうから、検証の内容について御説明いただければと思います。

和田委員。

○和田委員 今、私らの清誠クラブでは夜間の飛行回数ですよ、それでこれ最近とどれぐらいの増減があるかというのを知りたいんですよ。それと島民の皆様に、夜10時以降、飛行回数というんですかね、そういうのが分かれば知りたいんですよ。

それと2点目の今の交付金の分は先ほどお話がありましたように、まだ用途がはっきりしてないと。どういうふうにするかというのはね。なので、これはまた今度にしましょう。まあ、そういうことです。

それで交付金の今の要請の効果というのはね、そうやって一応交付金が15年間もう金額も大体決まったということで効果があったと思いますので、これはもういいんじゃないかと撤回します。2点目の分は。

○北地委員長 2点目は撤回ですね。

では、飛行時間の関係だけ。

○和田委員 それと今の交付金の分は先ほど言いましたように、今からどういうふうにお金を配分するかというのは、今からの話になると思いますので、これはそれでいいですかね。

○北地委員長 だから1点目の航空機の騒音に関して調べてみたいと、そういうことでよろしいですかね。

○和田委員 ええそうです。

今からも岩国基地から緊急に出ていくというんはあるんですかね。分かりませんが。これは私ら素人には分かりません。

○北地委員長 今までの回数を検証するんですよ。

○和田委員 ええ、そうです。

○北地委員長 それでは、以上の1点目を検証してみたいということでございますけども、ほかの3件とのバランスを取るため、ここでもう調整していきたいと思っておりますので、よろしく願います。

それでは、今の御意見としては、夜間の飛行回数とかそういうのと島民の生活に配慮した飛行時間帯、10時以降ぐらいをどれぐらい飛んでるかというのを調べてみたいというこ

とでございますけども。これは今もらってますよね、資料。

[発言する者あり]

○北地委員長 今日いただいた資料に時間ごとに全部出てるので。

[発言する者あり]

○北地委員長 一応この資料でもうええということよろしいですかね。

○和田委員 はい。

○北地委員長 それでは、清誠クラブのほうは一応調べはついたということで。

それでは、以上の3点、先ほどの3点については、私のほうから申し上げたように今後進めていきたいと思っておりますので、講話についてはまた正副委員長のほうであたって見て、できるかどうかというのは調整していきたいと思っております。

以上の2点、最初の再編交付金の住民要望については、私のほうから申し上げたとおりに進めさせていただきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

それでは、以上で、日程2については終了いたします。

全ての議題について終わりましたので、以上で、基地周辺対策特別委員会を終了いたします。ありがとうございました。

10時16分 閉会